

湘南トレッキングクラブ

2026年2月

会長：会本政徳

TEL/FAX：044-855-9390

携帯：090-2497-9008

新 ホームページのQRコードとURL

<https://shonan-trekking-club.iimdofree.com/>



NO 1011

地元の信仰の山として親しまれる **鐘ヶ岳**

鐘ヶ岳 561m

中級コース

◎ と き

2月21日(土)

雨天中止

◎ 集合・出発

神奈中バス・広沢寺温泉入口バス停

午前 9 時

本厚木駅バスセンター9番乗り場 広沢寺温泉行き 8:00

本厚木駅バスセンター9番乗り場 七沢行き 7:30

バスセンターへは本厚木駅東口からが便利です

◎ 会 費

会 員 無 料 ・ 他協会会員400円 ・ 一般会員500円

◎ 持 ち 物

弁当・飲料水・雨具・手袋・その他軽食など

靴はトレッキングシューズ

◎ 予定コース

広沢寺温泉入口バス停 → 広沢寺温泉 → 山ノ神隧道 → 鐘ヶ岳

561m

浅間神社 → 上杉定正内室墓所 → 鐘ヶ岳入口 → 広沢寺温泉入口バス停

◎ 標高差

350m

丹沢の東に位置し、梵鐘を伏せたような形をし、信仰の山として知られ、山麓にいくつかの温泉があり、その一つ広沢寺温泉は一軒宿として山の湯にふさわしく、その背後にそびえるのが鐘ヶ岳、信仰の山として丁目を現した石仏の標柱信仰がのどかさを感じさせます。

頂上には二体の不動明王の石仏があり、一体は風化が激しいが、明治15年に再建されたもう一体は堂々とした姿で、登山者を待っています。

鐘ヶ岳の名は大応岳、浅間山とも呼ばれ、竜宮から引き揚げた鐘が納められて以来、鐘ヶ岳呼ぶようになったとも言われています。

また室町時代、扇谷上杉六代目に上杉修理大夫定正の居城・七沢城の見張りの出城に鐘をかけ合図の鐘をついたともいわれ鐘ヶ岳と言われるようになったようです。

中腹に上杉定正の内室の墓が草深い中にひっそりとあります。

隧道後上りの木道階段と下りの崩壊した石段が続きます、ご自身の体力と力量を見極めてご参加ください。

歩行距離 12km

解散 14:00頃